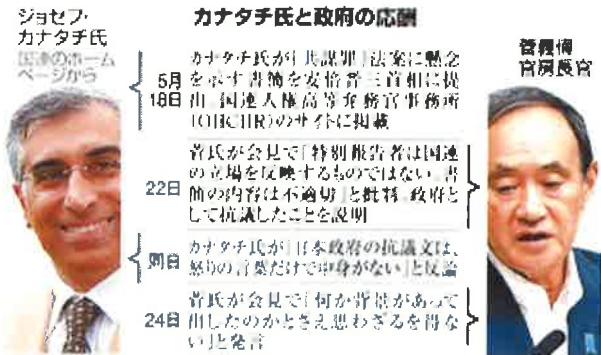


国連報告者、徹底反論 「共謀罪」審議「特異なやり方」

石田耕一郎 2017年6月10日01時11分



カナタチ氏が出した書簡の骨子

- ・「共謀罪」法案はプライバシーや表現の自由を制約するおそれがある
- ・法実は「計画」「準備行為」の定義があいまいでテロや組織犯罪団以外に適用されるおそれがある
- ・法案を成立させる過程を急ぎ、国民的議論が不当に制限されている

カナタチ氏と政府の応酬

プライバシー保護の視点から、「共謀罪」法案（組織的犯罪処罰法改正案）に懸念を示した国連の特別報告者のジョセフ・カナタチ氏が日本弁護士連合会のシンポジウムに9日、スカイプを通じて参加し、日本政府の批判に徹底反論した。その内容を詳録する。

①「懸念は他国にも向けられなければならない」（日本政府抗議文）

日本政府は5月、「共謀罪」法案に関するカナタチ氏の書簡に抗議文を提出。法案は187カ国が締結する国際条約締結に必要だとした上で、日本だけを対象にした懸念だと批判した。

カナタチ氏はシンポジウムで弁護士の質問に答え、同条約は2000年に国連で採択され、今から10年前までに多くの国が条約を批准済みだった、と説明し、こう反論した。

「当時はプライバシー権に関する国連特別報告者の役職はなかった。この役職は2015年7月にでき、私が初めての担当だった。今後、フランスや英国、ドイツ、米国に対しても、日本同様に観察していく」「（「共謀罪」法案に）プライバシー保護の規定を盛り込んでも、条約締結は可能だ」

②「手続きは極めて不公正」（菅義偉官房長官）

カナタチ氏が日本政府との協議を経ずに書簡を公開した点を問題視し、会見で批判した。

カナタチ氏はこれに対し、他国ではプライバシー侵害の恐れがある法案を作る場合、時には1年以上にわたって特別報告者と内容を協議すると説明。「共謀罪」法案の国会提出や審議に対する日本政府の姿勢が、公開書簡という形にした理由だったと述べた。

「（法案審議には）特異なやり方が取られており、（日本政府が）通常のプロセスを経ないんだなと思った。日本人の利益を守るには、公開書簡を送ることだと考えた」

③「著しくバランスを欠き、客観的である専門家の振るまいとは言いがたい」（安倍晋三首相）

共謀罪をめぐる国会審議で、野党はカナタチ氏の書簡を取り上げ、政府の対応を問うた。これに対し、安倍首相はカナタチ氏個人を非難した。

カナタチ氏はシンポの参加者に、自身は日本についての関心が高く、30年以上、プライバシーの動向を観察してきた、と自己紹介。書簡の作成について、5人の弁護士から別々に意見を聴いて作成したと説明し、こう反論した。

「書簡について、日本の政党とは何の関わりも持っていない。あくまで学術的な見地から実行した」

④「英訳をしていない」「追って対応する」（岸外務副大臣）

日本政府は「共謀罪」法案について、今国会中の成立を目指す。その一方、カナタチ氏が求める法案の公式英訳について、岸信夫外務副大臣は野党の質問にこう繰り返した。

カナタチ氏は9日、法案成立を危惧する会場の質問に答え、今後も日本政府に改善を求める考えを述べた。

「これ（法案の成立）で終わりかと問われれば、答えは『ノー』だ。日本人は民主主義や基本的人権を享受する権利を持つ」「日本を良い国にする手伝いができるべきだと思っている。この問題には辛抱強く対処するしかない。場合によっては永続的に」（石田耕一郎）

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.



「塗るだけ」でひげ剃りいらず？／提携

オシャレ男子.com

あんなに面倒だったひげ剃りが週に1回に？ゼロファクターがスゴすぎる

毎日新聞

写真 動画 有料会員向け

④

新聞購読 お申し込み
+500円で、デジタルもデジタル版 お申し込み
PC、スマホで

読者セット

デジタル 毎日

トップ 社会 政治 経済 國際 サイエンス スポーツ オピニオン カルチャー ライフ 教育 地域 English 紙面ビューアー

総合 政治一般 選挙 デジタル国会議員名鑑

検索 每日新聞社 総合案内 宅配申込 会員メニュー ログイン

[PR] 審査が通るカードローン？ 当日融資今すぐ／比較

共謀罪

関連ニュースはこちら

警察の監視活動、監督必要と提言 国連報告者

毎日新聞 2017年6月10日 東京朝刊

社会一般 国連 アメリカ 政治一般 紙面掲載記事 政治

[PR]

社宅もUR

礼金 ¥0 手数料 ¥0 更新料 ¥0 保証人 不要

UR賃貸住宅

犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案に反対する日弁連主催の集会が9日、東京都内で開かれた。インターネット電話「スカイプ」を通じて参加した国連特別報告者のジョセフ・ケナタッチ氏は「警察による監視活動への監督が必要だ」と話し、プライバシーを保障する措置を設けるよう日本政府に求めた。

ケナタッチ氏は5月18日付で改正案がプライバシーを侵害する懸念があるとして安倍晋三首相に公開書簡を送り、法案の詳細な情報提供を要請。首相は国会で「著しくバランスを欠き、客観的である専門家の振る舞いとは言い難く、信義則にも反する」と批判した。

患者、家族や上司、医療現場に聞く
誰も言わない うつの本音

西川敦子 フリーライター

実践しやすい、健康と医療のコラム
医療プレミア

税金の使い道、本当にそれで良いの？公開討論実施中！～政府広報～

おすすめ記事



クローズアップ2017
特例法成立 象徴二重化どう回遊 上皇の活動定まるす



Listening
<論点>乱れる政治の舌葉



英総選挙
景気減速が影響 ヨーロッパ成長と対照的



福岡母子3人殺害
「夫婦仲良くなかった」容疑者が供述



トランプ大統領
露疑惑「100%、宣誓下で



フォーカス
武田鉄矢 ドラマ「リバー



論点
英下院 与党過半数割れ



加計学園
文科省が文書再調査へ 内



毎日新聞のアカウント

RSS

新聞宅配申し込み

デジタル申し込み

ピックアップ

インターネットによる高校生小論文コンテストに挑戦しよう。書く力で新たな一歩を踏みだそう。
人工インスリン合成に成功
「国民病」に化学的アプローチ

話題の記事

誰も言わない うつの本音
部下をうつ病にする上司の口癖は



福岡母子3人殺害
警官の殺人事件、過去にも繰り返し



育児サバイバル
男が家事・育児をしない理由は本当に「長時間労働」か？



女の気持ち
お父さん 東京都中央区・広川篤子(主婦・66歳)



部下を伸ばす上司 ダメにする上司
優秀な部下を辞めさせてしまった上司の軽率な一言



powered by CXENSE

アクセスランキング

1時間 1日 1週間 SNS 動画 写真



タブレットや スマホをFAXにする方法

30日間無料
トライアル実施中!!
▶▶▶

速報 »

RSS配信

文字サイズ 小 中 大

社会 政治 経済 国際 カルチャー 特選 連続動画 JNN各局



国連特別報告者“共謀罪”に改めて懸念

— 10日 1時46分 —

「共謀罪」の構成要件を厳しくした「テロ等準備罪」について、国連特別報告者のケナタッチ氏が都内で開かれた反対集会にインターネット電話を通じて参加しました。

国連人権理事会の特別報告者ジョセフ・ケナタッチ氏は「テロ等準備罪」について「プライバシーの権利や表現の自由の不当な規制につながる」などとした書簡を日本政府に送っていましたが、政府は「書簡は国連や人権理事会の見解を述べたものではない」とする答弁書を閣議決定しています。

9日に都内で開かれた日弁連主催の反対集会にインターネット電話「スカイプ」を通じて参加したケナタッチ氏は、「『共謀罪』は手綱を使わずに馬に乗るようなもの」「政府は『テロ』という言葉を使い、恐れの感情に訴えているが、『テロ』とは関係ない個人のプライバシーが侵害されるおそれがある」などと改めて懸念を示しました。

ツイート

シェア

LINEで送る

印刷用ページ

今日 明日 台風

▶ ダイジェスト

» お天気ガイドへ

この記事の関連ニュース



タブレットや
スマホを
Faxに
する方法



地震情報

三島由紀夫 発見肉声
+歳出し映像特別版

注目キーワード
(クリックして記事一覧へ)

トランプ大統領 獣医学部新設
テロ等準備罪 東京五輪
北朝鮮

ニュース検索 検索

過去のニュース ▼



更新日時：10日 5時37分

今日 明日 台風

▶ ダイジェスト

» お天気ガイドへ

ニュース

動画

News Up

特集

スペシャルコンテンツ

NEWS WEB EASY

新着

社会

気象・災害

科学・文化

政治

ビジネス

国際

スポーツ

暮らし

地域

イギリス総選挙

北朝鮮情勢

獣医学部新設

東京五輪・パラ

被ばく事故

テロ等準備罪

トランプ大統領

注目ワード一覧を見る

JUST IN

東名高速の事故 乗用車の運転手は死亡 6月10日 12時16分



「テロ等準備罪」新設法案 国連特別報告者が改めて懸念

6月10日 6時21分

共謀罪の構成要件を改めて「テロ等準備罪」を新設する法案について考える集会が9日夜、都内で開かれ、人権問題を扱っている国連の特別報告者が、市民のプライバシーの権利を守るために措置が盛り込まれていないとして、改めて懸念を示しました。

日弁連=日本弁護士連合会が東京・千代田区で開いた集会には、国連の人権理事会でプライバシーの権利を担当する特別報告者のジョセフ・ケナタッチ氏がイギリスからインターネットの中継で参加しました。

「テロ等準備罪」を新設する法案は、組織犯罪の防止のため計画の準備段階で犯罪集団を処罰できるようにするもので、ケナタッチ氏は計画を調べるために監視が強まりプライバシーの権利などが制限されるおそれがあるとして、懸念を示す書簡を安倍総理大臣宛てに送っています。

これに対して、政府は「書簡の内容は明らかに不適切なものだ」として、強く抗議しています。

集会でケナタッチ氏は、今の法案にはプライバシーの権利を守るための措置が盛り込まれていないとして改めて懸念を示し、「検査当局の監視活動を事前と事後に審査する独立した機関を設置するなどの措置を取るべきだ」と主張しました。

集会に参加した80代の女性は「自由にものが言えなくなるおそれがあり、政府は私たちの声や書簡に誠実に対応すべきだ」と話していました。

全国の天気

地震・津波情報

竜巻注意情報

気象

雨雲データマップ

気象

防ごう熱中症

LIVE

長野 飯山で土砂崩れ

LIVE

大分 豊後大野で地割れ

災害

長野局 避難情報

災害

大分局 避難情報

ソーシャルランキング



1 東名高速で観光バスと乗用車が衝突
20人以上が

2 脱線事故のわたらせ渓谷鉄道 19日ぶりに運転再開

3 「退位」特例法成立
明治以降で初の退位実現へ

4 韓国北部で発見の小型無人機 性能が大幅に向上

5

2017.6.9 21:12

【テロ等準備罪】「手綱や鞍を使わずに馬に乗ろうとするようなもの」 国連特別報告者のケナタッチ氏、法案に改めて懸念

共謀罪の構成要件を厳格化した「テロ等準備罪」の新設に向けた組織犯罪処罰法改正案に対し、懸念を表明する書簡を日本政府に送った国連特別報告者のケナタッチ氏が9日、東京都内で開かれた日本弁護士連合会のシンポジウムにインターネット中継で参加し、「日本政府として反論があるならば、私の質問に答えるべきだ」と話した。

ケナタッチ氏は5月18日付の書簡で、法案が「プライバシーや表現の自由を不適に制約する恐れがある」と指摘。日本政府は「政府が直接説明する機会を得られることもなく、公開書簡の形で一方的に発出された。内容は明らかに不適切」と抗議していた。

ケナタッチ氏は「通常は政府に非公開の書簡を送って回答を待つなどのプロセスを経る」と説明。ただ、今回の改正案については「国会で議論が始まった当時から（法案成立までの）タイムテーブルが明確に決まっていた。日本の人々の利益を守るために最も賢明な行動としては、公開の書簡を送り、私の懸念を明らかにすることだと考えた」とした。

また、改正案の内容については「私の友人が、手綱や鞍などの安全装置を使わずに馬に乗ろうとしているようなもの。友人に対し、落馬の危険があるということをまず伝える義務があると思った」とも話した。



弁連が開いたいわゆる「共謀罪」法案に反対する集会で、「スカイプ」を通じ意見を述べる国連特別報告者のジョセフ・ケナタッチ氏=9日午後、東京・霞が関の弁護士会館